企画展・伝染病との戦い

担当：歴史博物館　曽我（電話 0979-23-8615）

シーボルト像（武雄市所蔵）

中津市歴史博物館では、企画展「伝染病との戦い」（6 月 26 日～8 月 22 日）を開催します。いま、コロナウイルスが世界各地で猛威を振るっていますが、つねに人類の歴史は伝染病との戦いの中にあったといえます。なかでも長きにわたって猛威を振るったのは天然痘で、人々は大陸からもたらされたこの病を恐れ、祭りやまじないを行いました。

江戸時代になると、漢方医学や蘭方医学の学者たちは、天然痘で苦しむ人を救うため、様々な治療法を習得しようとしましたが、その先駆者となったのは、ほかならぬ九州の人々でした。筑前秋月で初めて天然痘の予防接種をした緒方春朔（おがたしゅんさく）、オランダからの牛痘法（ぎゅうとうほう）の導入に尽力した佐賀藩の人々、そして全国に先駆けて長崎で牛痘を学び、庶民への接種を促した辛島正庵ら中津の医者たちの伝染病との戦いにスポットを当てて、40 点の史料を公開し、彼らの戦いの歴史をふりかえります。江戸時代、現代の公衆衛生の基礎がすでに確立されていたことに驚かれることでしょう。

オランダからやってきた貴重な資料が中津で初公開！

重要文化財（じゅうようぶんかざい）・武雄鍋島家（たけおなべしまけ）洋学関係資料（ようがくかんけいしりょう）を公開

顕微鏡（武雄市所蔵）

天然痘の予防接種である種痘（牛痘）法の導入は、佐賀藩主・鍋島直正（なべしまなおまさ）の尽力によるものでした。その義兄であった武雄領主（たけおりょうしゅ）・鍋島茂義（しげよし）も早くから牛痘をはじめ西洋の文物・技術に興味を持った人物で、彼が長崎で入手した多くの文物は現在国の重要文化財となっています。中には、オランダ語の種痘に関する書籍や実験に用いる顕微鏡、シーボルトによる最新医学の講義録などもありました。本展では「顕微鏡」など重要文化財 3 点（展示は 7 月 20 日から）、その他武雄市収蔵史料からシーボルト像など 8 点を中津で初公開します。また、日本で初めて種痘（人痘）に成功した、秋月藩医（あきづきはんい）・緒方春朔（おがたしゅんさく）に関する資料も公開します。

国指定重要文化財（武雄市蔵）

「顕微鏡」

万能顕微鏡とよばれるタイプでイギリスで多く作られていた。理化学の実験には必需品であり、武雄鍋島家には複数の購入記録が残る。

「失以勃杜経験方」しいぼるとけいけんかた

シーボルトが鳴滝塾で行った講義録。蘭方医学が全国へ流布する過程を表す。中津藩医・村上玄水による写本と考えられている。

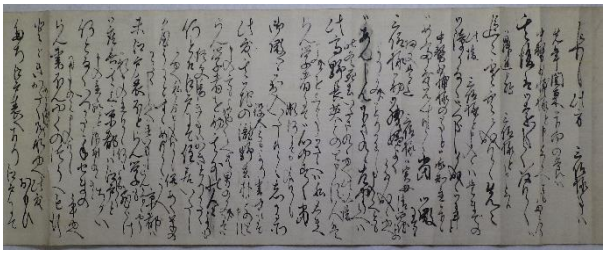
「種痘新法」しゅとうしんぽう

オンテイトによる18世紀～19世紀にかけてのヨーロッパにおける種痘の歴史を概観した書物。武雄邑では御典医である中村涼庵が種痘の施術に深く関わっていた。

高野長英（たかのちょうえい）を雇いませんか？京都の公家から中津藩へ宛てた衝撃の書簡発見

日本初の日蘭辞書（にちらんじしょ）を作成した、中津藩士「神谷弘孝（かみやひろよし）関係資料」を初公開

平成29年に、中津藩士で藩主・奥平昌高（おくだいらまさたか）の側近として初の日蘭辞書『蘭語訳撰（らんごやくせん）』を編さんした神谷弘孝（源内（げんない））に関する資料（瀬河書簡（せがわしょかん））が千葉県の子孫宅で発見されました。その中には京都の公家・堤（つつみ）家から、シーボルトの門下生でのちに「蛮社（ばんしゃ）の獄（ごく）」に連座して全国を逃避行した悲劇の蘭学者・高野長英が京都に滞在しており、中津藩で雇うよう、奥平昌高へ取り継いでほしいという内容が含まれていることが明らかになりました。文中には、同じくシーボルト門下生でのちに「お玉（たま）が池種痘所（いけしゅとうしょ）」を開き種痘の普及に尽力した伊東玄朴（いとうげんぼく）が長英を推薦していることも記されており、中津藩がシーボルトの門下生と関係を有したことや、不明な点の多い、長英の行状を伺える貴重な記録です。本展内で初公開します。



瀬河書簡（中津市歴史博物館寄託）

関連イベント

記念講演会

「中津藩の種痘とコロナパンデミック」

講師：川嶌眞人氏（医師・日本医史学会常任理事）

日時：令和3年7月31日（土）　14：00～

場所：新中津市学校　2階　研修室

要事前申込　定員50名　資料代300円（中津市歴史博物館観覧料込み）

記念講演「東西交流における天然痘と予防接種の黎明期」

講師：ヴォルフガング・ミヒェル氏（九州大学名誉教授）

日時：令和3年8月9日（月・振替休日）　13：00～15：00

場所：新中津市学校　2階　研修室

要事前申込　定員50名　資料代300円（中津市歴史博物館観覧料込み）

学芸員とめぐる中津医跡さんぽ

大江医家史料館コース　7月17日（土）　午後1時00分～3時30分

村上医家史料館コース　8月21日（土）　午前10時～12時00分

要事前申込　先着20名　参加料　300円

（中津市歴史博物館観覧料・医家史料館入館料・保険代込み）

各イベントの申込方法　電話受付、7月1日受付開始

電話番号　0979-23-8615（中津市歴史博物館）